

第4章 テナントとの協働によるCO₂削減・省エネ対策

1. テナントの協力のもとで実施するCO₂削減・省エネ対策

第2章・第3章では主にビルオーナーが実施するCO₂削減・省エネ対策を提示したが、テナントビルなどにおいては、ビルオーナーの主体的な取組みに加え、オフィスビル全体のエネルギー使用量の多くを占めるテナントの協力、さらにはテナント自らの積極的な取組みが必要不可欠である。

テナントの協力のもとでオーナーが実施するCO₂削減・省エネ対策は運用面の対策が中心となるが、表3-1のような対策を積み重ねていくことが望ましい（第2章との重複を含む）。例えば設定温度の緩和など、快適性の面でサービスの低下につながる対策が少なくないため、実施に際しては、予めテナントの理解や協力を得ながら取組んでいく必要がある。

表4-1 テナントの協力のもとで実施するCO₂削減・省エネ対策

	消費先別 分類	NO	個別対策	該当頁*
専用部	空調・換気	15	空調設定温度・湿度の緩和	39
		18	季節に応じた空調等の開始時刻の変更 (空調・熱源機器の立ち上がり運転時間の短縮)	45
		19	テナント不在時の空調停止 (空調・換気運転時間の短縮)	47
		21	中間期等の送風のみ運転	49
	照明	57	LED、Hf等の高効率照明の導入	97
		89	照明スイッチの細分化(配線回路の分割化)	146
	全般	—	テナント工事における省エネ機器の採用	—
共用部	空調・換気	15	空調設定温度・湿度の緩和	39
	照明	35	不要照明・不要時間帯の消灯、間引き	67
		85	調光制御システムの導入	142
	給排水	30	給湯供給期間の短縮(冬期以外の給湯停止)	61
		52	節水便器・省エネ便座等への更新	90
		—	ウォータークーラーの停止	—
	昇降機	36	閑散期のエレベーターの一部停止	68
		37	エレベーター籠内の空調設定温度の緩和	69
		59	エレベーターのインバータ制御の導入	102
		91	エレベーター群管理システムの導入	147
事務用機器	38	自動販売機の照明のスケジュール消灯	70	